

第7回 日ASEAN交通大臣会合

2009年12月11日 ハノイ（ベトナム）

大臣共同声明（仮訳）

1. 2009年12月11日、ベトナム社会主義共和国ハノイにおいて、日本・ASEAN交通大臣会合が開催された。日本の辻元国土交通副大臣とベトナム社会主義共和国のホー・ギア・ズン（Ho Nghia Dzung）交通運輸大臣が共同議長を務めた。
2. 交通大臣は、物流、安全・安心、環境及び共通基盤の分野において、マニラ・アクションプランに基づく日ASEAN交通連携（AJTP）の実施に関し、諸活動が目覚ましい進展を遂げたことに満足した。この成果に基づき、交通大臣は作業計画（2009-2010）に合意した。
3. 交通大臣は、マニラ・アクションプランの一部として、「ハノイ・イニシアティブ」と名付けられた「日ASEAN交通分野における環境に関する行動計画（AJ-APEIT）」に関する重要な取組みを進めていくことを承認した。2010年から2014年までの5年間の期間で実施されるAJ-APEITは、低炭素・低公害交通システムを実現し、持続可能な社会経済の発展を達成するため、日本とASEAN各国が交通分野において計画的かつ戦略的に環境対策を進めるための基本的枠組みを提供するものである。交通大臣は、ハノイ・イニシアティブの目的を達成することをコミットメントするとともに、交通次官に対し、AJTPの下での取組みと実施方法のリスト（取組みリスト）を次官級会合で検討・完成し、次回の大臣会合に報告するよう要請した。
4. 交通大臣はまた、「日ASEAN交通統計データベースガイドライン」を承認した。同ガイドラインは、ASEAN加盟国と日本の交通統計データの構築及び運用に関する枠組みを提供するものであり、交通分野における政策策定プロセスを促進するための分析ツールとして役立つものである。同ガイドラインは、データベースの効率的な運用・管理だけでなく、データシステムの調整を行う際に有益な参考となるものである。
7. 「第8回日本・ASEAN交通大臣会合」は、2010年にブルネイで開催される。

日ASEAN交通大臣会合

1. アブバカル・アポン ブルネイ・ダルサラーム国 通信大臣
2. トラム・イウ・テック カンボジア王国 公共事業・運輸大臣
3. フレディ・ヌンベリ インドネシア共和国 運輸大臣
4. 辻元清美 日本国 国土交通副大臣
5. ソマート・ポンセナー ラオス人民民主共和国 公共事業・運輸大臣
6. オン・テーキア マレーシア国 運輸大臣
7. テイン・スエ ミャンマー連邦 運輸大臣
8. レアンドロ・メンドーサ フィリピン共和国 運輸通信大臣
9. レイモンド・リム シンガポール共和国 運輸大臣
10. プラチャック・クレーオクラーハーン タイ王国 運輸副大臣
11. ホー・ギア・ズン ベトナム社会主義共和国 交通運輸大臣
12. プッシュパナタン・スンドラム ASEAN事務局 事務次長

日 ASEAN 交通連携における活動一覧

【物流】

- 物流プロジェクト
- 物流訓練センター支援プロジェクト
- 海上交通に関する ASEAN 統合及び競争力向上のためのロードマップへの支援

【安全・安心】

- 次世代航空保安システムプロジェクト
- 航空セキュリティプロジェクト
- 船員政策フォーラム
- 海事セキュリティプログラム
- 港湾技術共同研究プロジェクト
- 安全で環境にやさしい自動車プロジェクト
- ITS 推進
- 交通安全プロジェクト

【環境】

- 次世代航空保安システムプロジェクト
- 空港調査プロジェクト
- メガフロート普及推進プロジェクト
- 港湾技術共同研究プロジェクト
- ITS 推進
- 安全で環境にやさしい自動車プロジェクト
- 鉄道再生事業
- 都市公共交通政策フレームワーク
- 地球温暖化ガス削減プロジェクト
- 環境に関する新たな行動計画の提案

【共通基盤・その他】

- 交通政策行政官研修プログラム
- 交通情報プラットフォームプロジェクト
- クルーズ振興プログラム